

富山県 中央植物園だより



カキツバタ *Iris laevigata* Fisch. (アヤメ科)

5月初旬頃に深い青紫色の花を咲かせます。花の形や開花期がアヤメと似ているため混同されがちですが、花卉の模様（アヤメは網目模様、カキツバタは白いすじが入る）や生育環境（カキツバタの方が湿った環境を好む）などが異なります。中央植物園では、南池周辺で見られます。 植物写真展「木漏れ日」 撮影 / 小鍛冶 秀明さん

Report イベント報告「第25回私の植物写真展」「第10回クリスマスローズ展」

Topic 植物園裏話「SNSで情報発信！フォトスポット製作の裏側」

News 園内ニュース「30周年記念のロゴマークが決定！」

Events 今後の注目イベント「牧野富太郎とサクラ」

「第41回ツツジ・シャクナゲ展」

Note 園内さんぽ「植えたものではないけど…」

Reports イベント報告

第25回私の植物写真展

1月13日～2月22日にかけて、サンライトホールで「第25回」私の植物写真展が開催されました。植物園の中で撮影された写真作品を一般募集し、今回は44作品の応募がありました。会場には、春の桜から冬のサザンカまで、植物園の四季折々の風景をとらえた作品たちが並びました。今年も応募作品の



会場の様子

中から、富山県中央植物園長賞1作品、富山県写真家協会賞1作品、ドリアス賞12作品が選出されました。これらの受賞作品は、ドリアスホールで展示されるほか、富山県中央植物園長賞・富山県写真家協会賞の2作品、ドリアス賞のうち2作品は、今年度の植物園だよりの表紙を飾る予定です。ぜひ楽しみに！



植物園だよりの表紙は写真展入賞作品です

第10回クリスマスローズ展

2月24日～26日の3日間、サンライトホールで「第10回クリスマスローズ展」が開催されました。富山クリスマスローズの会、富山県クリスマスローズ生産者組合による色とりどりの園芸品種が会場に並びました。今回は開催10周年を記念して、「クリスマスローズの原風景」と題した特別展示を行いました。クリ



色とりどりの園芸品種

スマスローズの原種鉢を展示するとともに、原種や原生地についてパネルで紹介しました。また、展示の目玉として、クリスマスローズの原生地を再現したフォトスポットを設置しました（植物園裏話も参照）。期間中は多くの来園者で会場が賑わい、恒例となった栽培講習会も、2日間で120人以上が参加される大盛況となりました。



特別展示「クリスマスローズの原風景」

Topic 植物園裏話

SNSで情報発信！ フォトスポット製作の裏側

最近、植物園で撮った写真をSNSに投稿して下さる方が多くいらっしゃいます。その情報拡散力は凄まじく、「インスタで上がっていた花が見たい！」という方が植物園にいらっしゃることもしばしば。SNSの力をもっと積極的に使って、イベントや展示の情報発信ができないかと、植物園では2月中2種類のフォトスポットを設置していました。一つ



魔法教室のような世界観が漂うマンドラゴラのフォトスポット

目は、ハリーポッターにも登場する“魔法の植物”マンドラゴラのフォトスポット。マンドラゴラは、根が人のような形をしており「引き抜くと悲鳴を上げ、そ

れを聞いた人は死んでしまう」という伝説があります。このフォトスポット



クリスマスローズの咲く落葉樹林を再現

は、マンドラゴラの写真の上に手をかざすだけで、マンドラゴラを引き抜いているかのような写真が“安全に”撮れる、というもの。より世界観を出せるよう、魔法書を置くなどの工夫を凝らしました。その後、クリスマスローズ展中には、「クリスマスローズの原生地に行った風」写真が撮れるコーナーを設置しました。原生地の写真を大きく印刷し、富山クリスマスローズの会の協力のもとクリスマスローズの原種鉢や落葉樹の枯れ葉を集め、強化段ボールのステージを特注して作りました。これらのフォトスポットはとても好評で、多くの方に撮影・SNSで発信していただきました。準備も後片付けも大変でしたが、作った甲斐がありました！

News 園内ニュース

30周年記念のロゴマークが決定！

富山県中央植物園は、令和5年度の10月に開園30周年を迎えます。この度、開園30周年のシンボルとなるロゴマークが決定しました！デザインは、地域連携の一環として、富山県立富山北部高校の情報デザイン科の学生さんに依頼し、集まった案の中から職員の選考によって選びました。学生の皆さんが一生懸命考えてくださったデザイン案はどれも素敵で、選ぶのにとっても時間がかかりました…。熟考の結果、右の案がロゴマークデザインとして採用されました！シンプルかつ独創性があり、緑を基調とした色使いや花のモチーフがおしゃれな、とても植物園らしさが出ているデザインです。



多くの案の中から選ばれた30周年のロゴマーク

今後、このロゴマークは植物園の広報チラシやグッズなどに使用していく予定です。今年の9月には30周年記念の特別展が、10月には30周年記念式典が予定さ

れています（詳細は続報をお待ちください）。植物園の30周年、皆さんも一緒に盛り上げていただけたら嬉しいです。

Events 注目イベント

牧野富太郎とサクラ

3月24日（金）～4月19日（水）

今年のサクラに関する展示は、話題の植物学者・牧野富太郎（1862～1957）にスポットを当てます。牧野は生涯に約40万点の標本を作製し、1500種類以上の植物を命名した「日本の植物学の父」として知られますが、特にサクラを



サクラ '仙台屋'

愛したといわれています。企画展では牧野が命名した種類や、特に好きだったと伝わる「仙台屋」という品種など、彼にちなむエピソードがあるサクラを、写真パネルや実物（開花期のみ）を並べてご紹介いたします。

第41回ツツジ・シャクナゲ展

4月21日（金）～23日（日）

ソメイヨシノの花が終わった後の植物園では、ツツジとシャクナゲが見ごろを迎えます。日本には17種ほどのツツジが自生しており、江戸時代中期から数多くの園芸品種が作られてきました。園芸品種には赤、白、オレンジなど鮮やかな花をつけるものが多く、代表的な品種である「クルメツツジ」、「キリシマツツジ」、「オオムラサキツツジ」などは公園や公共施設の植え込みなどでよく見られます。第41回ツツジ・シャクナゲ展では、約150株のツツジとシャクナゲを展示します。



イリオモテセイシカ（昨年度の展示より）

Note 園内さんぽ

植えたものではないけど…

今年は雪が少なく暖かったせいか、サクラ・ウメ園の菜の花（アブラナ）が3月初旬に咲き始めました。菜の花の花畑に近づいてみると、菜の花に紛れて色々な花が咲いています。青色のオオイヌノフグリ、紫色のホトケノザ、真っ白なコハコベなど…。こ



早くも見頃を迎えた菜の花

れらの植物は、植物園が植えたものではなく、自然に種子が飛んできて生えたものです。意図して植えたわけではないのに、菜の花の黄色にちょうど良い彩りが加わって、お花畑がより綺麗に見えるのは気のせい…？植物園では、自然に生えた植物が時折「いい仕事」をしていたりします。



混ざって咲いている花たち

Event Schedule

※イベント参加には入園料が必要です。高校生以下・70歳以上無料。
※日程・内容などが変更になる場合がございます。最新の報はHPでご確認下さい。

企画展

→ 4 19 (水)	牧野富太郎とサクラ 会場：サンライトホール
4 21 (金) → 23 (日)	第41回ツツジ・シャクナゲ展 会場：サンライトホール
4 28 (金) → 30 (日)	春のサボテン・多肉植物展 会場：サンライトホール
5 4 (木・祝) → 6 (土)	第44回春のラン展 会場：サンライトホール
5 12 (金) → 31 (水)	私の植物画展 会場：サンライトホール
5 19 (金) → 21 (日)	第38回イワチドリ・山野草展 会場：サンライトホール
6 2 (金) → 4 (日)	さつき・盆栽展 会場：サンライトホール
6 16 (金) → 18 (水)	第41回ウチョウラン展 会場：サンライトホール
6 23 (金) → 7 12 (水)	環境省アクティブ・レンジャー写真展 会場：サンライトホール

講演会・講習会・観察会

4 22 (土)・ 23 (日)	栽培講習会「シャクナゲの栽培と管理」 会場：ドリアスホール 14:00～15:30
5 6 (土)	栽培講習会「ランの栽培と管理」 会場：ドリアスホール 10:30～12:00、14:00～15:30
5 20 (土)	植物写真教室「やさしい花の撮り方」 会場：管理研修棟 研修室、園内 13:00～16:00 ※要申込
5 21 (日)	公開講演会(富山県生物学会共催) 「富山で見つけた生物(仮)」 会場：管理研修棟 研修室 13:00～16:00
5 27 (土)・ 28 (日) (2日間連続の参加が必要です)	植物画講習会 会場：管理研修棟 研修室 10:00～16:00 ※要申込

※申込方法はイベントによって異なります。詳細はHPをご確認下さい。

ボタニックガーデンクラブ

6 10 (土)	夏を元気に彩る寄せ植えづくり 会場：ドリアスホール 13:30～14:30 ※要申込
----------	--

月例行事

植物ガイド
第1, 2, 4, 5日曜日：ボランティアと歩く植物園
第3日曜日：園長と歩く植物園
13:30～14:00 集合場所：サンライトホール

入園案内

[開園時間] 2月～10月 9:00～17:00 (入園は16:30まで)
11月～1月 9:00～16:30 (入園は16:00まで)

[休園日] 毎週木曜日
4月第1, 2とGW、お盆、祝日の場合は開園
年末年始(12月28日～1月4日)

[入園料] 大人500円/団体(20名以上) 400円
冬期(12月～2月) 一人300円/団体240円
年間パスポート(購入日より1年間有効) 2,100円
高校生以下・70歳以上は通年無料

[交通案内]

バス：富山地铁バス JR 富山駅から「ファボーレ經由萩の島循環」
または「ファボーレ經由速星行き(休日のみ)」に乗り、
「中央植物園口」下車、徒歩約15分

車：富山市中心部より約15分
北陸自動車道富山ICより約15分
JR 速星駅より約8分

団体向け学習プログラム

学校の遠足やPTA活動等ご利用の方向けに、植物園ならではの学習プログラムを提供しています。ご希望日の1週間前までに、学習プログラム申請書をご提出下さい(FAX可)。人数や時間、ご希望のコースについてはご相談ください。※1団体につき1つのプログラムに限らせて頂きます。

- ① オリエンテーリング 植物を探そう
写真と地図をヒントに、園内で植物を探すゲームです。
・対象：年長～小学生
・所要時間：30分～1時間半(コースによって異なります)
- ② どんぐり工作
どんぐりや木の葉、葉を材料に工作を楽しめます。
・対象：年長～小学生 ・所要時間：2時間
- ③ ドリアス講座
植物の面白さをスライドでわかりやすく解説します。
・対象：年長～一般(10種類の講座からお選び頂けます)
・所要時間：30分程度(講座によって異なります)

富山県中央植物園だより No.107

令和5(2023)年3月25日発行

編集・発行/富山県中央植物園

(指定管理者：公益財団法人 花と緑の銀行)

〒939-2713 富山市婦中町上轡田42 TEL 076-466-4187



<https://www.bgtyam.org/> 公式 Instagram